

作成上の注意

○技術者の略歴(前回申請書 様式第4号「26 技術者の略歴」)

主任技術者及び監理技術者について、その略歴を正確に記入してください。

なお、欄が不足する場合は、この様式をコピーして記入してください。

1人で監理技術者と主任技術者の資格を有する者については、資格ごとに2段書きとしてください。

注

1 法令による免許等は、建設業法第7条第2号ハの免許を有する場合に記入してください。

2 監・主の別の欄には、「主任技術者」は「主」と、監理技術者は「監」と記入してください。

3 経験年月数の欄は、現所属の在職期間だけではなく、技術者としてのトータルでの経験年数を記入してください。

4 CPDS取得単位数の欄は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会が実施している継続学習制度の取得単位数を記載してください。

5 建築CPD取得単位数の欄は、(公社)愛媛県建築士会((公社)日本建築士会連合会)が実施している建築士会継続能力開発(CPD)制度の取得単位数を記載してください。

6 マスター該当(担当業種)欄は、優秀施工者国土交通大臣顕彰受賞者(建設マスター)について、担当業種を記載してください。